

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和7年度学校評価 結果

学校名 多久市立東原産倉東部校

達成度(評価) A:十分達成できている B:おおむね達成できている C:やや不十分である D:不十分である

1 前年度 評価結果の概要
・校内研究の推進により教師の指導法改善に向かう意識の高まりが見れた。今後は、基礎的・基本的な内容の確実な定着と思考力・表現力の育成に向けた授業力の向上が期待される。

2 学校教育目標 「思いやりの心をもち、学ぶ意欲に満ちた児童生徒」の育成

3 本年度の重点目標
・自ら学ぶとする意欲を高め、主体的に考えを交流しながら、課題解決をする児童生徒の育成。
・地域との連携を深め、コミュニティスクールの基盤を確立し、地域とともにたくましく生き抜く児童生徒の育成。

4 重点取組内容・成果指標 中間評価 5 最終評価

(1)共通評価項目
Table with columns: 重点取組, 評価項目, 取組内容, 成果指標(数値目標), 具体的取組, 進捗度(評価), 進捗状況と見通し, 達成度(評価), 実施結果, 学校関係者評価, 意見や提言, 主な担当

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目
Table with columns: 重点取組, 評価項目, 重点取組内容, 成果指標(数値目標), 具体的取組, 進捗度(評価), 進捗状況と見通し, 達成度(評価), 実施結果, 学校関係者評価, 意見や提言, 主な担当者

5 総合評価・次年度への展望
・校内研究の推進により、共通理解のもと各教科で「東部校学習スタイル」が実践され、児童生徒の主体的な学びが促進された。今後は、学習過程の連続性を意識した授業づくりを一層進めるとともに、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るための工夫や改善を行い、学力の向上に努める。